

ふるさとの鼓動  
北に生きる心  
むすんで

# こぶし

第 149 号

2019年1月1日発行

発行責任者：横井 正人

編集：機関紙局

特定非営利活動法人 民族歌舞団 こぶし座

北海道函館市陣川町 122-172

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

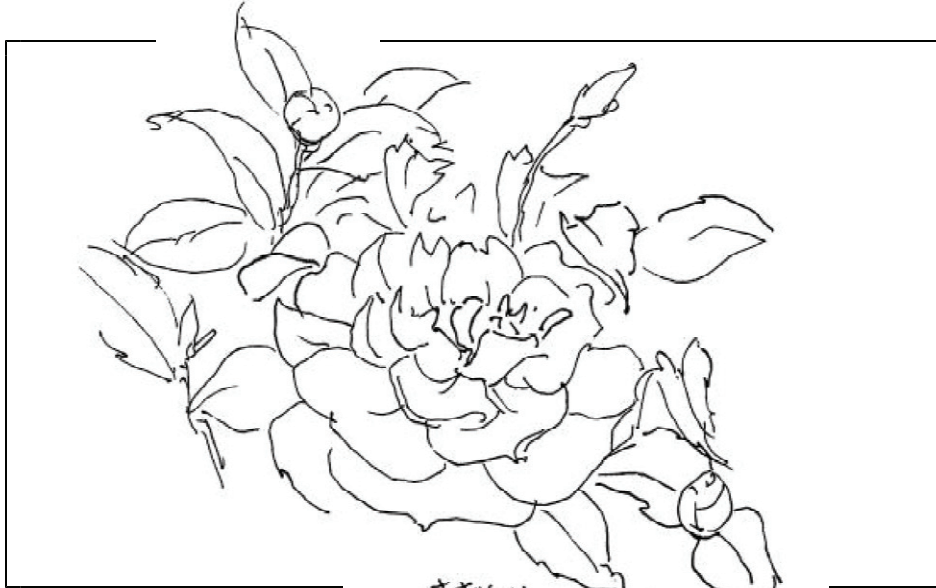
年 2 回発行

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

http://kobusiza.sakura.ne.jp/

## 主な内容

- (1) 新年のごあいさつ
- (2) 一般公演の報告…(寄稿)
- (3) こぶし座と私一(寄稿)
- (4) 公演日程 ほか



さざんか  
(山茶花) 七

## 謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い致します

二〇一九年 元旦

特定非営利活動法人(NPO法人)

民族歌舞団こぶし座社員一同

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
 昨年賜りましたご支援に心からお礼申し上げます。  
 お陰さまで、みんな元気に年を越すことができました。  
 昨年は、念願の女性ユニット「ひめこぶし」の世界を完成  
 させ、初演を迎えることができました。

創立五十周年公演の内容を基に女性三人で構成した作品集  
 で、松前神楽の神楽曲「神楽初」で幕が開き、歌・踊り・篠  
 笛・獅子舞・アイヌの歌や踊り、そして、「おはなし」浜の  
 母つちやは津軽の嫁こゝりんご節で幕。

裏方の頼りがいある男性スタッフ共々、表も裏も全力投球  
 の一時間三十分の舞台です。

共和町(初演)では、心優しい観客の皆さんに包まれて、  
 心置きなく歌い踊り演奏し、交流させていただきました。

『ひめこぶし』やつと、スタートラインに立ちました。

一人ひとりの力は小さいけれど、「より良く生きたい、幸  
 せになりたい」と願う庶民の心を民族芸能に重ね描き続けて  
 行きたい…そう思っています。

胆振東部地震から4ヶ月。犠牲となられた方々のご冥福を  
 お祈りしますと共に、被災された皆様の生活が少しでも早く  
 元の状態に戻りますことを、心から願っております。

今年是被災地を訪ね、歌や踊りを観ていただく機会を作っ  
 て行きたいと考えております。

最後に、皆さまのご健康を祈念しつつ、一層のお力添えを  
 お願いして新年のごあいさつと致します。

…新しい年の初めに… 座員一同

- |    |             |
|----|-------------|
| 理事 | 横井 正人 (座員)  |
| 理事 | 中尾 雄児 (座員)  |
| 理事 | 計良 徹 (座員)   |
| 理事 | 金城 公雄 (座員)  |
| 理事 | 計良 正子 (座員)  |
| 理事 | 横井 ひとみ (座員) |
| 理事 | 松岡 智恵美 (座員) |
| 理事 | 村田 さつき (座員) |
| 理事 | 安藤 良子       |
| 理事 | 板垣 清        |
| 理事 | 岩島 司        |
| 理事 | 岡部 幸人       |
| 理事 | 西東 英範       |
| 理事 | 志賀 松 晋      |
| 理事 | 志賀 松 智恵美    |
| 理事 | 橋本 かおり      |
| 理事 | 馬場 雅        |

# 一般公演の報告…

## 新企画・「ひめこぶし」の世界

いよいよ、女性ユニットでの舞台がスタートしました!!  
 昨年末に実施した共和町公演は、共和町教育委員会の  
 支えで、「音楽鑑賞友の会」第一〇二回コンサートとして  
 準備していただいたおかげで、観客の方々と一体感溢れる  
 とても温かな雰囲気なかで行うことができました。

「…友の会」発足以来の会員で、こぶし座後援会々員の  
 古谷美恵子さんに寄稿いただきました。

### 共和町公演を観て

古谷美恵子

「ひめこぶし」の世界の  
 初演を共和町音楽鑑賞友の会  
 で取り組ませていただいたこ  
 とを嬉しく思っています。

いつもこぶし座公演を観て  
 応援していただいていた方に  
 声を掛けていくと「男性がい  
 ないのは、寂しいけれど」と  
 言いながらも快く受け入れて  
 いただきました。

今回は、会場を満席にする  
 ことはできませんでしたが、  
 一番前の席で「ひめこぶし」  
 の世界に浸らせていただき、  
 自然体で笑い、涙することが  
 でき、すがすがしい気持ちに  
 なることができました。

「十勝馬唄」の民謡の澄ん  
 だ心地よさにいつまでも聴い  
 ていたい気持ちになりました。

地球温暖化による気象変動  
 の中で、アイヌの方たちの自  
 然に感謝し、シンプルで謙虚  
 な生き方を学びたいと思いな  
 がら、アイヌの歌と楽器演奏  
 を聴かせていただきました。

柔らかく、心地いい音色に  
 すっぽり包まれることができ  
 ました。

単調な中に厳しい自然の中  
 で地に足つけて命を紡いでき  
 た人間の力強さを感じます。

「浜の母つちやは、津軽の  
 嫁こ」ではやまちゃん、自  
 己紹介を始めたところから、  
 おかしくて笑いが止まりませ  
 んでした。

50〜60年前の私たちの子供の  
 ころには、馬が日常の中にい  
 て、学校の帰りには、知らない  
 おじさんが、馬車に乗せて  
 くれたり、冬のスキー学習の  
 帰りは、馬そりの後ろにスト  
 ックを掛け、引っ張ってもら  
 いながら、帰ったことを思い  
 出しました。

農家で育った私の夫は、子  
 どもの頃を振りかえって、  
 当時は馬が農作業のかなめ・  
 生活のかなめだった…。

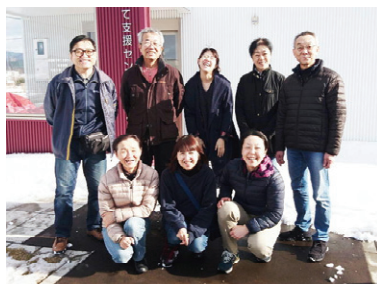
馬の目は、黒目が大きくて  
 めんこく、歯が、大きくてお  
 つかなかった。

馬の具合が悪くなった時、  
 「馬が死ぬんじゃないか…」  
 「馬が死んだら、家は、どう  
 なってしまふんだらう…」と  
 子ども心に、すごく心配した  
 その時の気持ちを話してくれ  
 ました。

女性3人のユニット、澄ん  
 だ篠笛・女性初の獅子舞、ア  
 ンコールの時、「全てを出し  
 切りました。」とすがすがし  
 い笑顔で応えてくれました。  
 新なる出発を、夫と共に、  
 心より応援しています。

### 「音楽鑑賞友の会」

地元にいながらにして「生  
 の音楽を楽しめる機会を！」  
 と町が助成し年会費で運営。  
 (年間3回コンサート開催)  
 年1回は「かかしコンサート」  
 と題して、音楽を愛好する方  
 々が集まり手作りコンサート  
 を行っている。



前列中央が「古谷美恵子さん」

### 「古谷家の大家族について」

古谷美恵子さんの夫である  
 達夫氏(写真・後列左二番目)  
 は、こぶし座の元座員であり、  
 故郷・共和町に戻ってからは、何  
 度も、こぶし座公演の取組みの  
 核として奔走し、私たちを物心  
 両面で支え続けてくれていま  
 す。いつも座員たちの身体を気  
 遣い、この度の公演でも、座員の  
 宿泊場所として自宅空き部屋  
 を提供して、家族あげて迎え入  
 れてくれました。

☆

「フル、いつもありがとう!!」

## 《【「ひめこぶし」の世界】のご案内》

\* 一般公演の新企画として、12月よりスタートした  
 “「ひめこぶし」の世界”…ホール企画…とともに、道南エリアでは  
 【ふれあい企画】を含め、下記の日程で計画しています。  
 ※ 開催場所によっては、第一部の上演となりますが、是非ご覧下さい!

- ・乙部町 … 2019. 2. 23(土)14:00 開演 乙部町公民館
- ・上ノ国町… 2019. 2. 24(日)14:00 開演 上ノ国小学校体育館
- ・福島町 … 2019. 3. 03(日)14:00 開演 福島町福祉センター
- ・函館地域… 2019. 3. 09(土)14:00 開演 七飯町大中山コモン

☆函館地域公演は「こぶし座後援会」の主催で行われます

= 各取り組みは主催形態が違います。詳細はこぶし座事務局まで… =

新企画・「ひめこぶし」の世界～新チラシ



\* 余白欄には、取組み日時などを記載  
 …【ふれあい企画】は第一部の上演

# こぶし座と私



昨年も、たくさんの方々との感動的な出会いや素敵な出来事がありました…。

定期的なお世話になる、札幌市「くまの子保育園」の山口園長さんと、この二年間、JR東日本の「四季島」企画で一緒にしている「函館アイヌ協会の荒城副会長」に寄稿いただきましたので、ご紹介します。

## こぶし座に想う

くまの子保育園  
園長・山口真利子

こぶし座との出会いの始まりはいつだったのか？ちよっと思いつけない。

学生時代に観たような気がする。

保育園時代に限るなら無認可保育園の時代、歩けばさしむ保育園の二階に横井さんがやってきたのが、現在の保育園建設を決めた頃だったと思う。「南区で実行委員会を作り公演をするので参加してもらえないか」だったと思う。

こぶし座の公演を子どもたちと見るためには、どこかの保育園に行かなければならなかった時代。

そして、保育園建設の夢を掲げたものの資金繰りに苦しんでいた最中だったはず。

そこで知恵を授かり、当時の実行委員の温かい援助があり



会場は、あふれんばかりの親子連れで超満員!!

その公演を建設資金に回してくれる話が成立しました。

\*

それから、15年…。現在のくまの子保育園を開園した時から続けているのが「親子で良い文化に触れる秋の日」。まるでセンスのかけらもないイベントに最初にお願ひしたのは、こぶし座。そして、今年で何回になるのでしょうか。

太鼓の振動が床を通してお腹に感じるのがいい。笑顔がいい。労働から生まれた歌や踊りの力強さがいい。ぐんぐん押しつけてくる訳でもないのに働きながら生まれた歌や踊りは木々の揺れや水の流れのようになるのがいい。

新しい親が多くなって中、今年初めてという家庭もあり、みなさん楽しんでくれているかなあと周りを見てみると、そっくりのいくつもの親子の顔が上下や左右に並んで同じように見入っている。最前列の年長の子どもたちも、少しずつ前のめりになる卒園児もその表情は満面に輝いています。

\*

同じような表情の親の感覚が素晴らしいのか、こぶし座が世代を超えるのか。

\*

この日は、食事を用意してゆっくり親子で楽しむ。その為に職員一丸になった声掛け、準備、会場つくりの片付けまで、一日の仕事を終えての作業で支えてくれる。それもいかに出来ない。だから、15年続くことができています。

\*

15年前、子どもに見せたいといくつかの保育園のお世話になり、それはそれでありがたいことでした。

自前の施設でどの年齢でも楽しめるのを親子で見たい。

良い文化は、心を豊かにするから…と、夢の保育園建設をしている時の思いを、今年の公演で、こぶし座の松岡さんのことばで思い出しました。そうでした、そうでした。彼女との事前打ち合わせで「アンコールはありますか?」とお聞きしてしまいました。「時間を精一杯努めます」という、こぶし座らしい誠実な応え。

これがいい！  
これからも、宜しく願ひします。

こぶし座と共に  
「四季島」の仕事をして  
函館アイヌ協会  
副会長・荒城元康

何年前か、七飯町「大中山コモン」での公演が、初めてのこぶし座との出会いでした。来客数が大変多くて少し驚きました。内容も多彩で、次から次と連発する演舞にも驚きました。

和太鼓の連打やエビスさんが出て鯛を釣るシーンが楽しく、朗らかな気持ちになったことを覚えています。

そして三年前、JR「四季島」さんの企画書を拝見しました。



JR東日本「四季島」  
=お客様限定バソソルト=  
こぶし座作成(17)D 制作

これは、函館アイヌ協会にして最大の仕事—企画書と感じました。

「アイヌの歌と踊り」は、毎週火曜日に開催…と案内されています。

これには本当に困った！  
白老にアイヌの踊り手もいるのですが…。

是非、函館のこぶし座—と感じ、会長と相談しましたが、こぶし座さんのスケジュールが合わない危険があり、不安に思っておりました。

ところが、こぶし座さんの方から了解が得られ、非常に嬉しかった！  
これで安心と思えました。

\*

自分の実家は、湯ノ川にて土産品店を経営しておりました。まるで観光のお客様のお陰で育った感を多くもっておりますので、函館の観光へも協力できて大変嬉しく満足しているところです。

\*

この度の「四季島」を通じ、JR東日本の方々とかぶし座さんに、心から感謝しております。

毎週火曜日に行われている

「アイヌの歌と踊り」では、上演前に「函館アイヌ協会」として挨拶を行い、その後、こぶし座さんに演奏してもらうのですが、いつも明るい笑顔で現れてくれ、とても感謝感激で見守っています。

内容も大変楽しく、ムックリやトンコリ・歌なども良く、アイヌ民族の事を理解していると思えます。

「四季島」の方々にアイヌの事を丁寧に紹介してくれて、頼りがいがあります。

「四季島」のお客様も、良い旅の思い出になっていると、その笑顔で確認できます。

\*

最後に、こぶし座の、この「アイヌの歌と踊り」の公演がこれからも増える事を願っていますし、アイヌである私としても、少しでもそのためのお手伝いをしていきたいと考えています。

〈荒城元康氏について〉

一九五七年に函館市湯川町で生まれる。  
フリーター時代を過ごしたこともあるという。

二〇一〇年「函館アイヌ協会」の設立と同時に、副会長の職に就く。

現在、協会事務所の店舗で工芸品などを販売している。



学校公演…開演前の体育館/幌加内町  
※仕込みを終え、後は皆を待つばかり!!

澄川保育所/すみかわ地区センター  
※親子鑑賞会…当日は、何と250名超!!



北の星白石保育園/父母による「もろつきばやし」  
※今や恒例(?)となってる、このパフォーマンス



11月末、冬期対策の冬囲い完了!  
(壁面被害の住宅棟も修繕後に補強)

# 思い出アルバム

## 後半期編



高盛小学校・閉校式典 11月10日  
…91年の歴史に幕。「思い出を語る会」



新企画・ひめこぶしの世界  
女性ユニット…3人組では、私、  
村田さつきが獅子舞を演じます。  
ご心配、モロソクお願いします!!



共和町公演/緞帳も無く、照明設備も少ない会場条件下…  
照明スタッフ・奥山氏がLED照明を持ち込み素敵な舞台に!!

JR東日本「四季島」/  
二年連続して企画に取り上げられ、毎週  
火曜日に実施した「アイヌの歌と踊り」  
…会場となった『五島軒』の前で—



- 【一〜三月の計画】
- 《一般公演》
- 2/23 乙部町・公民館
  - 24 上ノ国町・小学校
  - 3/3 福島町・福祉センター
  - 9 函館・大中山コモン
- 《保育園・幼稚園公演》
- 1/10 函館・青い鳥保育園
  - 11 函館・つくしの子保育園
  - 17 函館・神山保育園
  - 18 函館・つくみ保育園
  - 22 札幌・柏葉保育園
  - 23 札幌・北の星白石保
  - 23 札幌・菊水上町保育園
  - 24 札幌・桑園保育所
  - 25 札幌・東川下ボンボ保
  - 25 札幌・風の子保育園
  - 28 北見・中央保育園
  - 28 北見・とん田保育園
  - 29 北見・小泉保育園
  - 29 北見・西保育園
  - 30 北見・端野中央保育園
  - 5/8 函館・亀田認定こども園
  - 8 函館・亀田認定こども園
- 《特別公演》
- 1/2 (火) 棒二森屋
  - 2 (火) ポールスター
  - 6 (日) あさひ町会新年会
  - 7 (土) 侑愛荘新年会
  - 2/1 (火) 札幌☆あじあ17
  - 3/17 (日) 北斗民謡クラブ
- 《講座講習》
- 1/15 (火) 人見認定こども園
  - 2/6 (水) 人見認定こども園
  - 3/12 (火) 人見認定こども園
- ※詳細は本部事務局まで

## 伝言板

### ◇公演車募金

機関紙(第一四六号)にて、  
訴えさせて頂きました表記の  
募金に、全国のみなさんから  
たくさん善意が寄せられて  
います。座員一同、心よりお  
礼申し上げます。

ありがとうございます。  
目標達成に向けて、後援会  
のバックアップを貰いなが  
ら、なお一層、支援の輪を広  
げたく考えております。  
誠に勝手ながら、今後とも  
継続してお力添え下さいませ  
ようお願いします。

### 《募金総額の報告》

二、五九五、六一八円  
・後援会一、五七五、五五一円  
・会場募金 四一八、〇六七円  
・個人募金 六〇二、〇〇〇円

### ◇復興支援・交流の集い

#### 「野田村公演」について

前号・第一四八号(夏号)で  
計画：調整中とお伝えしてお  
りました表記の件ですが、座  
側の日程の都合から、今年度  
内の実施が困難となった為、  
来期での計画へと変更致しま  
した。ご了承下さい。

なお、引き続き、関係者の  
皆様のご協力を心よりお願い  
申し上げます。

### 【お知らせ】

◇JR東日本・豪華寝台列車  
「四季島」企画：今年も!!  
昨年5月17日〜11月27日  
に渡って、全29回実施致しま  
した「アイヌの歌や踊り」を  
今年も正式に上演させて頂く  
ことになりました。

今年(新年度)の計画は：  
4月16日〜11月12日迄の  
全27回の実施となります。

### 《編集後記》

昨年、その年の世相を表す  
漢字に「災」が選ばれた。天災  
により被災された方々は、自  
らに起こった出来事を理不尽  
で難儀なことと思いつんでい  
るに違いない。その苦難と無  
念さは想像するに余りある。  
昨今、様々な難儀な出来事  
があまりにも多すぎる…。

それは天災だけに限ったこ  
とでは無い!!!

人により政治的・経済的に  
つくられた人災という理不尽  
な災難を被ることすらある。  
しかし、このことによる生き  
辛さは、必ずや人の力で克服  
しなくてはならないし、解決  
できると信じている。

今年には様々な選挙の年。  
難儀を強いられる私たちが、  
力ひとつに仲間を増やし、  
その憤りを示したいものだ。  
…と、思っている。

(徹)